

様

**辺野古新基地建設を許さない！南西諸島の戦場化を許さない！米兵の性暴力隠蔽を許さない！
沖縄の問題は日本全体の問題です！沖縄の闘いに呼応して本土で声を上げよう！**

11.30 国会正門前アクションへの賛同のお願い

政府は8月に沖縄県民の民意と地方自治体の権限を奪う＝代執行により、大浦湾に鋼管杭を打ちこみ軟弱地盤の改良工事を強行しました。地方自治を破壊する全国の問題です。

政府は戦没者の遺骨の混じった土砂を辺野古の埋め立てに使用するという戦没者を冒瀆する非人道的行為を行おうとしています。また奄美大島の土砂を調達しようとしています。

さらに政府は、米国の対中国戦略に追随して、「台湾有事」を煽り、沖縄を対中国戦争の最前線にするために、沖縄島、宮古島、石垣島、与那国島、奄美大島にミサイル部隊の配備や自衛隊基地の増強を進めています。2～3年後には中国本土を攻撃できる長射程ミサイルの配備を強行しようとしています。戦争をする国にむけて、九州、西日本をはじめ全国の自衛隊基地の強化が進められています。いざ中国との戦争になれば、日本本土からも自衛隊、米軍が出撃しますので日本全体が戦場になります。

米兵による女性への性暴力事件の隠蔽は、沖縄だけでなく、神奈川、青森、岩国でも行われました。米兵の特権を保障している日米地位協定による全国の問題です。

沖縄県民は、辺野古新基地建設を許さない、南西諸島の戦場化を許さない、遺骨の混じった土砂の埋め立てへの使用を許さない、米兵の女性への性暴力の隠蔽を許さないと粘り強く闘い続けています。うるま市の市民は保革を超えた結集で自衛隊訓練場の建設を阻止しました。自衛隊基地の強化に対しては、沖縄の呼びかけに呼応して、九州、西日本の市民のネットワークが作られました。

沖縄をとりまく状況は非常に厳しく、新たな重大な局面に入りました。私たちは沖縄県民の不屈の闘いに呼応して、これまで以上に大きな声を上げていこうと総がかり行動実行委員会の協賛で、「国会正門前アクション」を行います。

沖縄県民との連帯をより強化し、日本が「戦争をする国」に突き進む流れを止めるために、何としてでもこのアクションを成功させなければなりません。この集会の経費として、会場の音響機材代、沖縄からのゲストの交通費、チラシ代などの多くの費用がかかります。多くの皆さんの参加と賛同金のご協力をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

※賛同金（個人）1口 1,000円以上（団体）1口 2,000円以上 下記いずれかで手続きください

(1)郵便振替口座

※（口座番号）00180-3-177458（加入者名）ピースポート

※通信欄に「11.30 集会賛同金」「賛同者名（個人・団体）」「公表の可否を」記載ください

(2)ゆうちょ銀行振り込口座

※記号番号（振替）00180-3-177458（当座）〇一九店 177458

※振込人を賛同者名（個人・団体）とし、アタマに「1130」をつけてください 例：1130 ヤマダタロウ
賛同いただいた個人・団体名は、当日配布するプログラムに記載させていただきます。

【呼びかけ】「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会

沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック/ピースポート/沖縄意見広告運動